

# BUSINESS REPORT

---

第9期 中間株主通信 2008.3.1～2008.8.31

---



証券コード:2337

Dear Shareholders

## 株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび2009年2月期上半期の業績と今後の見通しについて、ご報告申し上げます。

今後とも当社事業へのご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表執行役会長 スコット キャロン

代表執行役社長 岩崎 謙治

# 2009年2月期 上半期の業績と今後の見通し

## 資金の状況について

当

上半期におきましては、資産の売却を通じて資金の回収を進めてまいりました。また、借入金の返済を順調に進めるとともに、新規調達、リファイナンスも行っております。その結果、前年度末に比較して現預金残高は微減にとどまりました。

## 2009年2月期業績の見通しについて

厳

しい経営環境の中で、当上半期におきましては、キャッシュ・フロー経営を徹底し、損益計算書よりもキャッシュ・フロー計算書、貸借対照表を指標として重視してまいりました。

また、2009年2月期において評価損・売却損を出し切ることによって資産を圧縮し、2010年2月期における黒字転換を目標としております。

そのため、2008年10月10日付で2009年2月期の業績予想を連結売上高66,500百万円、営業損失6,500百万円、経常損失9,600百万円、当期純損失8,000百万円に修正いたしました。

## 新経営体制について

当

社は2008年10月10日付でいちごアセット

マネジメント株式会社代表取締役社長を務めるスコット・キャロン氏を代表執行役会長に迎えました。

また、10月15日には岩崎謙治が代表執行役社長に就任いたしました。

なお、スコット・キャロン氏は11月5日開催の臨時株主総会におきまして、取締役にも選任されております。

今後は、スコット・キャロン会長が株主の皆様のご意見を経営に反映させ、全体のビジョンを策定すると同時に、業務執行のトップとして、社長の岩崎と二人三脚で経営にあたり、ビジョンの実現を図ってまいります。



▲左から、石原、キャロン、岩崎、南川、深田、佐橋

## 今後の展開について

こ

れまで当社グループは、投資銀行として業務を拡大してまいりましたが、今後は原点に立ち戻り、社名の由来である「アセットマネジヤーズ＝資産運用会社」として、不動産を中心とする資産運用をメインビジネスとして経営資源を集中してまいります。

具体的には、フィービジネスを主な収益の源泉とし、自己投資を大幅に削減することによって市場の変動によるリスクを極力減少させます。そのためにはオンバランスで所有している国内外の企業投資事業に関しては資金回収、整理を進める方針であります。また、今後はフィービジネス拡大に寄与する事業の買収を行ってまいります。

## 株主還元について

当

社では、株主の皆様に対する利益の還元を経営上の重要な施策のひとつとして位置づけており、従来は連結配当性向15%から20%をめどに剰余金の配当を実施していく方針でありました。しかしながら、当期においては大幅な損失を計上する見込みであるため、誠に遺憾ではございますが、当期の配当については無配とさせていただきます。

しかし、資産運用会社に事業転換した後は過大な自己資本は不要であるため、現在進めております資産圧縮から生じる資金を2010年2月期以降、復配、特別配当、自社株買い等により、株主の皆様に還元することを目指しております。

# ■ ウエイトリフティング部

**当** 社では、2008年1月にウエイトリフティング部を創部しました。現在、当部に所属している三宅宏実選手は、2008年8月9日、北京五輪女子ウエイトリフティング48kg級に出場し、スナッチ80kg、クリーン＆ジャーク105kgを記録し、トータル185kgで6位入賞を果たしました。三宅宏実選手は今回、2004年のアテネ五輪（48kg級出場、成績9位）に引き続き、2度目となる五輪出場で、1968年メキシコ五輪フェザー級銅メダリストでコーチの父・義行氏との親子二代でのメダル獲得に期待がかかっていましたが、惜しくもかねませんでした。

## ■三宅宏実選手コメント

4年に1度のオリンピック。世界の鍛え抜かれたトップアスリートが集まり、力を競うその日に力を出し切れず、悔いの残る試合でした。多くの方々の応援を肌で感じることができ、とても感謝しています。北京オリンピックで負けた要因をしつかり見つめ直し、新たな気持ちでロンドンオリンピックでのメダル獲得を目指し頑張りたいと思います。今後とも皆様のご声援をよろしくお願ひいたします。



(PHOTO: アフロスポーツ)

### プロフィール

三宅宏実（みやけ ひろみ）

生年月日 1985年11月18日

長所…最後まで投げ出さない意志の強さ

# 中間連結貸借対照表

	当中間期末 (2008年8月31日現在)	前期末 (2008年2月29日現在)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	29,293	33,113
受取手形及び売掛金	748	366
たな卸資産	146,685	156,531
営業投資有価証券	26,236	37,923
営業貸付金	1,302	2,029
繰延税金資産	—	2,704
その他	6,937	6,025
貸倒引当金	△376	△19
<b>流動資産合計</b>	<b>210,827</b>	<b>238,677</b>
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	8,389	6,530
無形固定資産	691	723
投資その他の資産	13,722	18,420
投資有価証券	10,879	15,907
繰延税金資産	—	551
その他	2,849	1,968
貸倒引当金	△6	△6
<b>固定資産合計</b>	<b>22,803</b>	<b>25,674</b>
<b>繰延資産</b>	<b>229</b>	<b>329</b>
<b>資産合計</b>	<b>233,859</b>	<b>264,681</b>

(単位:百万円)

	当中期末 (2008年8月31日現在)	前期末 (2008年2月29日現在)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
短期借入金等	23,116	44,058
短期ノンリコースローン等	35,118	32,593
その他	7,188	7,556
<b>流動負債合計</b>	<b>65,423</b>	<b>84,207</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金等	16,280	14,210
長期ノンリコースローン等	61,073	65,441
新株予約権付社債	17,025	17,025
その他	7,582	7,213
<b>固定負債合計</b>	<b>101,960</b>	<b>103,890</b>
<b>負債合計</b>	<b>167,384</b>	<b>188,098</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	19,083	16,583
資本剰余金	18,929	16,429
利益剰余金	13,587	18,685
自己株式	△36	△36
<b>株主資本合計</b>	<b>51,564</b>	<b>51,661</b>
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>△1,713</b>	<b>461</b>
<b>新株予約権</b>	<b>179</b>	<b>183</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>16,444</b>	<b>24,277</b>
<b>純資産合計</b>	<b>66,475</b>	<b>76,583</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>233,859</b>	<b>264,681</b>

## 中間連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当中間期 (2008年3月1日～2008年8月31日)	前中間期 (2007年3月1日～2007年8月31日)
売上高	37,030	41,947
売上原価	31,763	22,063
売上総利益	5,266	19,884
不動産投資事業	9,860	15,276
M&A事業	△6,166	3,002
その他	1,571	1,606
営業利益(△損失)	△1,570	13,267
経常利益(△損失)	△3,426	12,152
中間純利益(△純損失)	△4,477	4,667

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位:百万円)

	当中間期 (2008年3月1日～2008年8月31日)	前中間期 (2007年3月1日～2007年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,436	△5,395
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,976	1,162
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,444	13,051
現金及び現金同等物に係る換算差額	△107	483
現金及び現金同等物の増加または減少(△)額	△3,138	9,303
現金及び現金同等物の期首残高	32,463	34,286
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	7
連結除外に伴う現金同等物の減少額	△683	△3
現金及び現金同等物の中間期末残高	28,641	43,593

※ノンリコースローン：担保になっている資産以外に債権の取り立てが及ばない非遡及型融資のこと。

※数値の百万円以下は切り捨てて表示しています。詳細は当社HPのIR資料にてご確認ください。(URL <http://www.assetmanagers.co.jp>)

## 会社概要

商 号 アセット・マネジャーズ・ホールディングス株式会社  
(英文名:Asset Managers Holdings Co.,Ltd.)  
本 社 東京都千代田区内幸町一丁目1番1号  
帝国ホテルタワー  
資 本 金 19,083百万円(2008年8月31日現在)  
設立年月日 2000年 3月17日  
上 場 日 2002年11月 8日

## 役員(2008年11月5日現在)

執 行 役 代表執行役会長	スコット キヤロン
代表執行役社長	岩崎 謙治
代表執行役	深田 武寛
代表執行役最高財務責任者	佐橋 数哉
執行役最高管理責任者	石原 実
執行役経理責任者	南川 孝

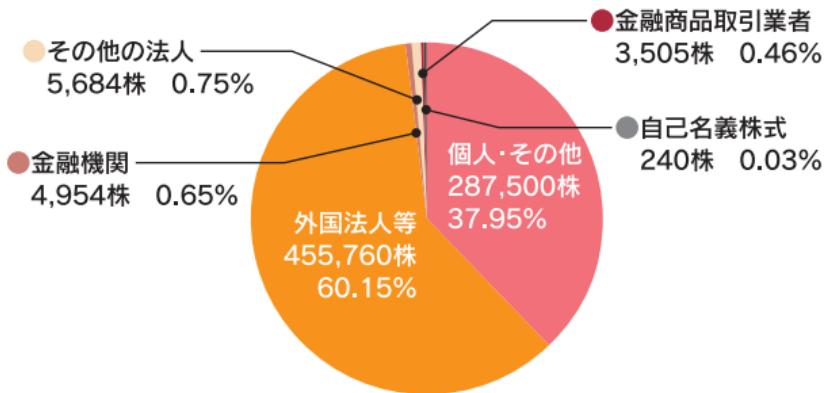
## 株式の状況(2008年8月31日現在)

発行可能株式総数	1,200,000株
発行済株式総数	757,643株
株 主 数	22,298名

## 大株主(上位5名)(2008年8月31日現在)

株 主 名	持株数(株)	持株比率(%)
いちごアセットトラスト	366,310	48.34
古川令治	77,800	10.26
ゴールドマンサックス インターナショナル	31,746	4.19
バンクオブアメリカセキュリティーズカスタマー アールピーエーティーアカウント	11,595	1.53
青山洋一	10,732	1.41

## 所有者別株式分布状況(2008年8月31日現在)



## 株主メモ

事 業 年 度 3月1日～2月28日

(閏年の場合は2月29日)

配当金受領株主確定日 2月末日(中間配当をする場合は8月末日)

定 時 株 主 総 会 毎年5月

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

【お取扱い場所】

三菱UFJ信託銀行の本支店

野村證券の本支店

【株式諸手続きのご案内】

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

テレホンセンター

東京:0120-232-711(平日9時～17時)

大阪:0120-094-777(平日9時～17時)

<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

上場証券取引所 大阪証券取引所

ヘラクレス市場(証券コード:2337)

公 告 の 方 法 電子公告掲載URL

<http://www.aspir.co.jp/koukoku/2337/2337.html>

(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)